

学校校舎の耐震改修大きく前進

9 月議会に、市は、学校校舎・体育館の耐震改修を促進するための補正予算 2 億 1 千万円を計上しました。

内訳は、小学校 4 校、中学校 2 校の校舎耐震補強設計。小学校 36 校、中学校 17 校の体育館耐震診断。特別支援学校体育館耐震補強設計などです。

中国四川省大地震で学校校舎が次々に崩壊する有り様を目の前にして、国が学校校舎等の耐震改修工事の補助率を引き上げたことに対応するためです。

国は構造耐震指標（Is 値）0.3 未満の校舎等を対象に 22 年度までの時限立法で補助を行なうことにしました。

船橋市で該当する校舎は 13 校 25 棟ですが、体育館は耐震診断が終了したものが 4 校でこの内 3 校が Is 値 0.3 未満です。大半の体育館が Is 値 0.3 未満と想定されます。

22 年度までの 3 カ年でこれらの耐震補強工事を完了するためにはさらなる予算措置が必要になってきます。

会派の議案に対する質問では、19 年度の剰余金が 39 億円生じたことを踏まえ 12 月議会で追加の補正予算を組むよう求めました。

また、学校以外の保育所、児童ホーム、公民館などの耐震診断・改修の促進を求めました。



（今年度夏休みに耐震改修工事が行なわれた高根台第 3 小学校を視察）

耐震改修促進を求める議会質問

19 年 9 月議会 「アンデルセン公園拡張事業は凍結し、校舎の耐震改修を優先せよ」と質問。補正予算組み替えを提出したが市民社会ネット以外の会派が反対。市は「予算の許す範囲内で行なう」と答弁。

20 年 3 月議会 「緊急を要する学校の耐震改修、予算を増額せよ」と質問。予算組み替えを提出したが、市民社会ネット以外の会派が反対。市は「予算の増額はできない」と答弁。

20 年 6 月議会 「中国四川省大地震を踏まえ学校校舎の耐震改修、補正予算を組んで促進せよ」と質問。市は「補正予算を含めて対応したい」とようやくと答弁。

通信配布ボランティア募集

浦田秀夫通信「議会報告版」は年 4 回発行していますが、1 人でも多くの市民に届けるために、地域で 50～100 戸程度の戸別配布していただけのボランティアを募集しています。皆様のご協力をお願いします。なお、大量に配布していただける有償ボランティアも募っています。問合せは 461-1350 へ

浦田秀夫と市民の会会員募集

浦田秀夫と市民の会は、浦田秀夫の政治活動を支えるとともに、一人一人の願いを市政に届け、実現させる活動を行なっています。

また、会員相互の親睦を図る目的で、バスツアーやパークゴルフ、懇談会なども行なっています。会費は年間 1000 円です。ぜひ「浦田秀夫と市民の会」にご加入ください。